

地域を学ぶ(4年生 社会科)



4年生の社会科の学習の様子です。
学習指導要領の改訂により今年から
それぞれの都道府県に残る文化について
学習します。

4年生はアイヌ民族の文化について
学習しています。

(下のような別の副読本を使用しています。)



ユカカの一部から
私を見てくれているおばの家の
実物を置く所に、シカの角のある
物が飾られました。おばがいて
いる間に、私はその衣を縫って外に出
ました。人は選ってはいけぬとい
う選を運って「神の遊び場」に
置きました。
熊に飛びこんで倒れていると、
熊たそがやってきて私を襲つけ
「シカ、矢をうて」ときけば、
矢をたくまうって置きました。私は
それを背でポンポンと受け一つ
もけななくも、驚かずに

8 文芸

アイヌの人たちが、長い時間をかけて受けつ
いてきた文化の一つに、「口承文芸」があります。
口承文芸とは、文字で書かれたものを読むの
ではなく、語り手の話を聞いて楽しむもので
す。

口承文芸はいろいろな種類がありますが、そ



学習を始める前には
都道府県の名前と
県庁所在地の名前を答える
問題に取り組んでいました。

日本の都道府県を覚えることは
4年生の社会科の中で
大切な学習のひとつです。

一定時間取り組んだ後は
全員で答え合わせをしました。

都道府県の名前だけではなく
場所も一致させなければならぬので
覚えるのも大変ですが
がんばってください。

